

幼児の歌う活動について（3）

多保田 治 江

はじめに

昨年1986年10月、アメリカ人ミス・ポートルが1886年10月11日に北陸学院短期大学付属第一幼稚園を創立してから満100年を迎えた。日本に現存する最古のキリスト教幼稚園ということで盛大に幼稚園創立100周年記念行事がなされた。その催しの1つに「とちの木会」(保育科同窓会)のつどいがありその中で「むすんでひらいて」と「ちょうちょう」を会員の方と一緒に歌った。どちらも誰もが乳幼児期に聞いたり、歌ったりしたと思われる曲である。この2曲は、1881年11月に刊行された「小学唱歌集初編」(文部省音楽取調掛編集)に載せられている。また1887年12月に刊行された「幼稚園唱歌集」(文部省音楽取調掛編集)には「小学唱歌集」より転載されている。2曲とも原曲は外国の曲である。歌詞は現在用いられているものとは違う所もあるが日本で作詞・作曲された歌と誤解されるほど、現在でも定着している。

100年以上も前に日本に紹介された歌が、キリスト教保育創立100周年のお祝いのつどいで歌われたのは創立当ても歌われたのではないか、同じ歩みをしている息の長い歌であり、愛されている歌であるためではないかと私は推察する。子どもの歌に関して、明治後期には、「言文一致運動」大正期には、「赤い鳥運動」また昭和に入り、ラジオやテレビを通して、作詞家や作曲家からのさまざまなアプローチがある。そして数多くの子どもの歌が作られている。その中で現在まで歌い継がれた曲にはどのような要因があるのだろうか。幼児に愛され、好まれる歌とはどのような歌であろうかという目的で、前回1983年4月～1984年3月までの一年間に渡り北陸学院短期大学付属幼稚園(4園)の幼児の好む歌について調査した。そして次の結果が得られた。(註1)

- ・幼児は年齢が進むにつれて歌を歌うことに関する好みの程度がやや下がるが「歌を歌うことが好きである」幼児が多かった。
- ・幼児の好む歌は定着性はなくその時々歌う曲が変わる。曲の題材は、各園で指導された歌では、さんびか、季節・行事・自然、生活・遊びが多かった。しかし、幼児の好む歌は多い順に季節・行事・自然、テレビマンガや番組のテーマソング、動物、生活・遊びであった。音楽的観点からみると、長調・2拍子系・音域8度から9度の曲が好まれているように思われた。
- ・幼児の好む歌の知り方については、「幼稚園から知る」が年齢を問わず多かった。「家族から知る」は3歳児・4歳児までは多いが5歳児になると半減した。「テレビから知る」も年齢を問わず多かった。
- ・幼児が好む歌を歌う時については、「家族と一緒に歌う」が最も多かった。次に「一人遊びをする時に歌う」「テレビと一緒に歌う」であった。その他に、音楽的環境が整った時や幼児が快

い時に歌うように思われた。

乳幼児の音楽的成長にとって、1つの要因は保育所（園）や幼稚園における音楽経験や音楽活動だと思われる。音楽的成長とはマーセル(J.L.Mursell)によると、「音とリズムのパターンを知覚し、想像し、考える力とそれによって表わされる感情内容に対する感受性の発達である」としている。乳幼児は成長しつつある存在であり、その成長に役立つ環境があれば、みなぎるばかりの活動意欲を燃やしてそれにとりくむと思われる。^(註2)

今回、保育所（園）における3歳未満児の歌う活動の実態を把握することによって、音楽的成長の芽ばえについて考えてみたいということが本研究の目的である。

1. 3歳未満児の歌う活動

乳幼児期、歌う活動とことばとの結びつきが深い。新生児の泣き声は、呼吸リズムに従って規則的に繰り返される。声の高さはおおよそ a¹ (400Hz~500Hz) だといわれている。

永田は2歳児までの音楽表現の発達を5段階に分けている。^{註3}

A 喃語表現—A₁ 初期の喃語 A₂ 声の遊び

B ことばの表現—B₁ 語りかけへの反応 B₂ リズム模倣表現 B₃ ことば学習表現

C 遊び表現—C₁ 遊びへの反応 C₂ 遊びの模倣表現 C₃ 遊びの主体表現

D 歌表現 —D₁ 歌の部分表現 D₂ 歌の変化表現 D₃ 歌の全曲表現

彼は、語りかけへの反応や遊びへの反応は早く現われるので、初期音楽経験として保育者の語りかけや遊び、歌いかけが必要であるとしている。

喃語期、ひとの顔や声は乳児の動きや発声を引き出す力をもっていることは多くの研究によって指摘されている。母親や保育者による乳児へのことばかけ、歌いかけはことばの発達ばかりでなく、乳児と母親・乳児と保育者（乳児からの愛着と母親や保育者からの愛情による）の心の絆ともなる。模倣期に入り模倣語はことばの音そのものよりも、リズムやイントネーションを一塊りとしてまねることが多い。このような過程を経て始語期に達する。

このことは園部が^{註4}幼児の未分化性を非常に注意深く観察し、音楽以前の音楽、原音楽（UI・musique・UI musik）の中に音楽教育の源泉を見出すべきだと考えたことに注目する。彼は身体の動き・言語活動・情動活動が音楽教育に必要であるとした。

ムーアヘッド（G.Moorhead）とポンド（D.Pond）は幼児が作り出す音楽をチャント（chant）とソング（song）に区別している。チャントは2種類あり、一方は言葉から発展するらしく、言葉を単に誇張したものでそのリズムは言葉のリズムであるが、最も重要なシラブルが旋律的に強いアクセントを持っている。もう一方は、情動の源に近いところにあり、最も多く生じるのはある種の運動神経が活動しているとき厳格なリズムのパターンを持っている。ソングは本質的に子どもが自分自身のために作るのである。メロディは子どもの思うままに変化され、発展し、リズムは自由で柔軟性がある。

幼児の歌う活動について（3）

こうしてみるとチャントが幼児の歌うわらべうたの発生と結びつくように思われる。

保育所保育指針によると、3歳未満児の音楽活動は「遊び」の領域に入る。年齢別に「望ましいおもな活動」^{註6}が列挙されている中で3歳未満児の歌う活動と保育者の働きかけに関することを掲げると次である。

1歳3ヶ月未満児の保育内容

〈遊び〉

(10) 保母の歌いかけを楽しんで聞く

1歳3ヶ月～2歳までの幼児の保育内容

〈遊び〉

(20) 保母の歌う歌や音楽を聞く。

(22) 簡単な歌の一部を歌う。

2歳児の保育内容

〈遊び〉

(12) 生活のなかに流れる歌や音楽に親しみをもつ

(13) レコードでいろいろな音楽を聞く。

(14) 好きなように節をつけて歌う。

(15) 簡単な歌を歌う。

(16) 身体の動きとむすびつけて歌う。

このように、保育所（園）において3歳未満児の音楽経験は「保母の歌いかけを聞く」という経験から始まる。そして年齢とともに歌うという表現活動が形成されていくように思われる。

2. 3歳未満児の歌う活動の実態

① 調査方法

保育所（園）で実際に3歳未満児が歌っている歌や保育者が3歳未満児に歌いかける歌について、金沢市内とその近郊にある13の保育所（園）で調査した。方法は、石川済生会保育園の3歳未満児担当の先生から歌っている歌や歌いかける歌を掲げてもらい、他園の先生方にはそのリストを基に答えていただいた。また、保育所（園）と金沢市内13の幼稚園の3歳児・4歳児・5歳児の歌唱教材との関連も考察した。

期間 1986年4月～1987年3月

⑧調査結果

一年間に各園で3歳未満児が歌ったり、歌いかけられた歌は総数 215曲、子どもの歌 122曲、遊びうた・わらべうた93曲であった。3歳未満児が歌ったり、歌いかけられた子どもの歌と保育所（園）・幼稚園の3歳以上児の歌唱教材との関連も加えたものが表1である。

各保育所（園）で用いられた曲数に大きくばらつきがあった。また、歌の種類も子どもの歌を多く用いる保育所（園）が8、遊びうた・わらべうたを多く用いる保育所（園）が5と教材内容にも違いがあった。これは小学校の共通教材のように一定の基準がないためである。保育者に選曲が任されているわけであるから、保育者は3歳未満児をよく知り、正しい音楽に対する理解を持つことが必要とされる。

3歳以上児の歌唱教材との関連であるが、3歳以上児全体で歌われる子どもの歌 157曲のうち59% (92曲)、3歳未満児に用いられる歌が含まれていた。

今回の調査で3歳未満児のみによく歌われている子どもの歌は、「ちょうちょう」・「ゆき」・「大きなくりの木の下で」・「赤鼻のトナカイ」・「こぶたぬきつねこ」・「めだかの学校」・「おうま」の7曲であった。

遊びうた・わらべうたを多く歌われている順に表にしたものが表2である。

指や手を動かしながら歌う曲・身体のさまざまな部分を自分で、友達と、保育者が触れながら歌う曲・みんなで一緒に歌いながら遊ぶ曲など多くの種類の曲が掲げられた。

子どもの歌の題材を分類したものが表3である。

動物と季節・行事・自然に関連した曲が多かった。これらは3歳未満児のその時々生活に密接な関係があると思われる。また13の保育所（園）のうち2カ所キリスト教主義であったためさんびかも歌われていた。3歳未満児が歌ったり、歌いかけられた曲と3歳以上児によく歌われた曲上位20曲を表にしたものが表4である。

3歳児までは動物に関する歌が多いが、4歳児・5歳児では、季節・行事・自然に関する曲が多くなる傾向であった。

音楽的観点から、調・拍子・音域・リズムパターンについて分類しまとめた結果が、表5・表6・表7・表8・表9である。

調に関してみると、子どもの歌では、F Dur 37% (45曲)・C Dur 20% (24曲)・D Dur 20% (24曲)の順であった。また遊びうたにおいてもF Dur 50% (23曲)・C Dur 28% (13曲)・D Dur 15% (7曲)の順であったので同じ傾向であった。

わらべうたは構成音で分けられるが、3音旋律・4音旋律・2音旋律の順であった。

拍子に関してみると、2拍子系の曲が全体の95% (205曲)と多かった。その中で子どもの歌とわらべうたは $\frac{2}{4}$ 拍子が多く、遊びうたでは $\frac{4}{4}$ 拍子が多かった。 $\frac{3}{4}$ 拍子は子どもの歌に8曲あるのみであった。

幼児の歌う活動について (3)

表1 3歳未満児が歌ったり、歌いかけられた子どもの歌

順位	曲名	作詞者	作曲者	園数	幼稚園				保育所(園)				3・4・5歳とも歌っている園数	
					3	4	5	月	3	4	5	月	幼	保
1	チューリップ	教育音楽協会	井上 武士	13	◎	○	/	4・3	◎	◎	○	4・5	/	3
	こいのぼり	えほん唱歌			◎	◎	◎	4・5	◎	◎	◎	4・5	6	10
	とんぼのめがめ	額賀 誠志	平井康三郎		◎	○	○	7・8・9・10	◎	◎	◎	7・8・9・10 11 常時	3	8
	うれしいひなまつり	サトウハチロー	河村光陽		◎	◎	◎	2・3	◎	◎	◎	2・3	11	9
5	たなばたさま	林 柳波	下総 皖一	12	○	○	○	7	○	○	○	7	3	1
	どんぐりころころ	青木 存義	深田 貞		◎	○	○	10・11	◎	◎	◎	9・10・11	1	6
7	ちょうちょう	野村 秋足	スペイン民謡	11	○	/	/	4	/	/	/	/	/	/
	かたつむり	文部省唱歌			◎	○	○	5・6	◎	◎	◎	5・6	2	6
	ぞうさん	まどみちお	團伊玖磨		◎	/	/	4・5	◎	○	○	4・5 常時	/	4
	コンコンクシャンのうた	香山 美子	湯山 昭		◎	○	○	12・1・2	◎	◎	○	10・11・12 1・2	2	4
	お正月	東 くめ	滝廉太郎		○	○	○	12	○	○	○	12.1	1	2
12	おはなしゆびさん	香山 美子	湯山 昭	10	◎	○	○	4・5・6・9	◎	○	○	4・5・6 常時	/	1
	まつぼっくり	広田 孝夫	小林つや江		○	○	○	9・10・11	◎	◎	◎	9・10・11	/	6
	ゆき	文部省唱歌			/	/	/		/	/	/		/	/
15	おつかいありさん	関根 栄一	團伊玖磨	9	◎	○	○	4・5・6・7	◎	◎	◎	5・6・7・8 常時	1	6
	小鳥のうた	与田 準一	芥川也寸志		◎	○	○	4・5	◎	◎	○	4・5・6	2	4
	はをみがきましよう	則武 昭彦	則武 昭彦		◎	◎	○	4・5・6	◎	◎	◎	5・6 常時	3	6
	おもちゃのチャチャチャ	野坂 昭如	越部 信義		○	○	○	5・10・12・2	◎	◎	◎	4・9・11・1 常時	/	6
	うみ	林 柳波	井上 武士		○	○	○	7・9	◎	◎	◎	7・8	1	6
	雪のペンキやさん	則武 昭彦	安藤 孝		◎	◎	○	12・1・2	◎	◎	◎	12・1・2・3	2	8
21	ぶんぶんぶん	村野 四郎	ボヘミア民謡	8	○	○	○	4・5	○	○	○	4・5・7	/	1
	かわいいかくれんぼ	サトウハチロー	中田喜直		◎	/	/	4・5・6・7	○	○	○	常時	/	1
	とけいのうた	筒井 敬介	村上 太郎		◎	○	○	6	◎	◎	○	5・6	2	3
	いぬのおまわりさん	さとうよしみ	大中 恩		◎	◎	○	4・1	◎	◎	○	4・5・11 常時	3	3
	大きなくりの木のうた	不 詳			/	/	/		○	○	○	9・10	/	1
26	でいもちゃんちびいもちゃん	まどみちお	湯山 昭	7	◎	◎	◎	9・10・11	◎	◎	◎	9・10・11	4	8
	雪のこぼろ	村山 寿子	外国 曲		◎	○	○	12・1・2	◎	◎	◎	12・1・2・3	1	7
	おすもうくまちゃん	佐藤 義美	磯部 倣		◎	◎	○	5・7・10・11 12・1・2	◎	○	○	5・6・1 常時	/	4
	ふしぎなポケット	まどみちお	渡辺 茂		◎	○	○	5・6・9・11	◎	◎	◎	4・5・6・10 12 常時	1	/
	あめふりくまのこ	鶴見 正夫	湯山 昭		○	◎	○	6	◎	◎	◎	5・6・7	3	5
	おんまはみんな	中山 知子	アメリカ民謡		○	○	○	4・5・6・8	○	○	○	9・10・12 常時	/	2
	おはながわらった	保富 康午	湯山 昭		◎	○	○	4・5・6	○	○	○	4・5・6	2	3
	かえるの合唱	岡本 敏明	ドイツ民謡		/	/	/		○	○	○	6	/	2
	しゃぼんだま	野口 雨情	中山 晋平		/	/	/		○	○	○	7・8	/	1
35	アイアイ	相田 裕美	宇野誠一郎	6	○	/	/	7	○	○	○	5・8・9・2	/	3
	赤鼻のトナカイ	新田 宣夫	J・マークス		○	○	○	12	/	/	/		1	/

◎ 過半数以上の園で歌われたことを示す

○ // 以下

/ 歌われないことを示す

月 歌われた、歌いかけた月を示す

多保田 治 江

38	こぶたぬきつねこ	山本直純	山本直純		◎	◎	◎	12・1・2	◎	◎	◎	12・1・2	1	1
	ペンギンちゃん	まどみちお	中田喜直	5	◎	◎	◎	12・1・2	◎	◎	◎	12・1・2	1	1
	とんでったバナナ	片岡輝	桜井順		◎	◎	◎	5・6・7・2	◎	◎	◎	5・7・8 常時		5
41	山の音楽家	水田詩仙	ドイツ民謡		◎	◎	◎	5・6・9・10 11・12	◎	◎	◎	5・9・10・11・ 12・2 常時	2	5
	春よ来い	相馬御風	弘田龍太郎	4	◎	◎	◎	4・3	◎	◎	◎	2・3	2	6
	めだかの学校	茶木滋	中田喜直		◎	◎	◎		◎	◎	◎	5		1
44	おうま	林柳波	松島つね		◎	◎	◎		◎	◎	◎			
	おかあさん	田中ナナ	中田喜直	3	◎	◎	◎	4・5	◎	◎	◎	4・5	4	9
	トマト	荘司武	大中恩		◎	◎	◎	7	◎	◎	◎	5・6・7・8	1	3
	赤い鳥小鳥	北原白秋	成田為三		◎	◎	◎	5	◎	◎	◎	5・6・9		1
	バスごっこ	香山美子	湯山昭		◎	◎	◎	4・5・9	◎	◎	◎	5・6・10 常時	5	6
	水あそび	東クメ	滝廉太郎		◎	◎	◎	7・8	◎	◎	◎	7・8		5
50	ありさんのおはなし	都築益世	渡辺茂		◎	◎	◎	5・6・7	◎	◎	◎	5・6・7・8 9	2	6
	みつばちぶんぶん	小林純一	細谷一郎	2	◎	◎	◎		◎	◎	◎	4・5		2
	お星さま	都築益世	團伊玖磨		◎	◎	◎	7・9	◎	◎	◎	7	3	4
	なみとかいから	まどみちお	中田喜直		◎	◎	◎	7・8・9	◎	◎	◎	7・8	7	5
	たきび	巽聖歌	渡辺茂		◎	◎	◎	10・11	◎	◎	◎	11・12	2	5
	おもちつき	まどみちお	磯部俣		◎	◎	◎	1・2	◎	◎	◎	11・12・1	1	2
	うぐいす	不詳			◎	◎	◎		◎	◎	◎	2・3		3
	せっけんさん	まどみちお	富永三郎		◎	◎	◎	4・5・6	◎	◎	◎	4・5・6 常時		5
	時計のうた	溝土日出夫	溝土日出夫		◎	◎	◎	6	◎	◎	◎	6		8
	メリさんの羊	高田三九三	アメリカ曲		◎	◎	◎	5	◎	◎	◎	5・6・9		3
	こおろぎ	関根栄一	芥川也寸志		◎	◎	◎	9・10・11	◎	◎	◎	8・9・10		6
	もみじ	えほん唱歌			◎	◎	◎	10・11	◎	◎	◎	10・11		3
	あわてんぼうのサンタクロース	吉岡治	小林亜星		◎	◎	◎	12	◎	◎	◎	11・12	4	9
	はしれちょうとつきゅう	山中恒	湯浅譲二		◎	◎	◎	5・7・9	◎	◎	◎	10	1	
	おもいでアルバム	増子とし	本多鉄磨		◎	◎	◎	2・3	◎	◎	◎	2・3	2	4
	ちいさい秋みつけた	サトウハチロー	中田喜直		◎	◎	◎	9・10・11	◎	◎	◎	9・10・11	1	
	おなかのへるうた	阪田寛夫	大中恩		◎	◎	◎	4・6・10	◎	◎	◎	4・9・11・12 常時		
	うんどうかい	三越左千夫	大原靖		◎	◎	◎	9・10	◎	◎	◎	9	7	7
	まめまき	えほん唱歌			◎	◎	◎	2	◎	◎	◎	1・2	2	
	サンタクロース	水田詩仙	フランス曲		◎	◎	◎		◎	◎	◎	12		1
69	春が来る	別所みよこ	渡辺茂	1	◎	◎	◎	4・2・3	◎	◎	◎	2・3	2	2
	雲さん	則武昭彦	則武昭彦		◎	◎	◎	7・9・10・11	◎	◎	◎	9・10		1
	はるかぜそよそよやってきた	北原節子	磯部俣		◎	◎	◎	4	◎	◎	◎	4・3	1	1
	たんぼぼ	神沢利子	富永三郎		◎	◎	◎	4・5	◎	◎	◎	4	1	

幼児の歌う活動について (3)

お花のオルゴール	則武昭彦 則武昭彦	○ ◎ ○	4	○ ○ ○	4・5・6	1	1
つばめ	則武昭彦 安藤孝	◎ ○ ○	5・6	○ ○ ○	5・6 常時	1	2
かえるがいない	まどみちお 磯部 俣	○ / /	6	/ / /		/	/
雨	杉山米子 小松耕輔	○ / /	6	○ ○ ○	5・6・7	/	2
おそらはあおく	巽 聖歌 磯部 俣	/ / /		○ ○ ○	9	/	1
ゆびでゆびで	不 詳	○ ○ /	4・5・6	○ ○ ○	4 常時	/	/
うがいのうた	まどみちお 磯部 俣	○ ○ ○	4・6・11・1	○ ○ ○	4 常時	/	1
かささした	則武昭彦 則武昭彦	○ / /	11	○ / /	10	/	/
とんとんともだち	サトウハチロー 中田喜直	○ ○ ◎	4・5・7・9 10・11・2	○ ○ ○	5・11・3	1	2
子守唄	野上 彰 團伊玖磨	/ / /		○ ○ ○	3 常時	/	1
サっちゃん	阪田寛夫 大中 恩	○ ○ /	4・5・11	○ ○ ○	4・5 常時	/	1
雀のお話	不 詳	/ / /		/ / /		/	/
汽車ポッポ	本居長世 本居長世	/ / /		/ / /		/	/
きしゃ	不 詳 江藤順子	/ / /		/ / /		/	/
こぶたさん	柴野民三 一宮道子	/ / /		/ / /		/	/
きのこ	まどみちお くらかけ昭二	○ ◎ ○	9・10・11	○ ○ ○	9・10・11	/	1
森の熊さん	不 詳	○ ○ ◎	5・7・9・11	○ ◎ ○	4・5・10 常時	1	4
手のひらを太陽に	やなせたかし いずみたく	○ / /	5・6・9・10	○ ○ ○	7・9・10 常時	/	2
たんぼぼ	葛原しげる 本居長世	○ / /	4・5	/ / /	4・5	/	/
五匹のかえる	草野心平 いずみたく	/ / /	◎ 5・6	/ / /	6	/	/
アイスクリームのうた	さとうよしみ 服部公一	○ ○ ○	6・7・8	○ ○ ◎	6・7・8	1	3
手をつなごう	中川季枝子 諸井 誠	○ ○ /	7・10	○ ○ ◎	4・5・6 常時	/	4
すうじの歌	夢 虹二 小谷 肇	/ / ◎	4・6・11・1 2	○ ◎ ○	5・10・12・1 常時	/	3
たのしいね	山内佳鶴子 寺島尚彦	○ ○ ○	4・5・6・2 3	○ ○ ○	10 常時	2	2
山のワルツ	香山美子 湯山 昭	○ ◎ ◎	4・5・6	○ ○ ○	4・6 常時	5	/
ゆげのあさ	まどみちお 宇賀神光利	◎ ○ ○	11・1	○ ○ ○	12・1	2	2
しんたいけんさ	まどみちお 磯部 俣	○ ○ /	5・6	○ / /	1常時	/	/
ぶらんこ	都築益世 芥川也寸志	/ / /	4・5	○ ○ ○	4・5	/	2
やぎさんゆうびん	まどみちお 團伊玖磨	○ ○ ○	6・1・2	◎ ◎ ○	10・1・3	2	3
せんせいとおともだち	吉岡 治 磯部 俣	◎ ◎ ○	4・5・3	◎ ◎ ◎	4・5	3	6
ひよこ	えほん唱歌	○ / /	4・5	○ / /	4・6	/	/
はたけのポルカ	峯 陽 ポーランド民謡	○ ○ ○	5・11	○ ○ ○	9・10・11	1	1
やきいもグーチャーパー	阪田寛夫 山本直純	○ ○ ○	10・11	○ ○ ○	9・10	1	4
カレーライスのうた	関根栄一 服部公一	/ / /	9・1	/ / /		/	/
おへそ	佐々木美子 佐々木美子	/ / /	8	○ ○ ○	6・11・常時	/	1
こぎつね	勝 承夫 外国曲	○ ○ ○	12	○ ○ ○	12	1	1

多保田 治 江

ヤッター/サンタがやってくる	中川ひろたか 中川ひろたか								12		
ライオンのうた	峯 陽 外国曲							○ ○ ○	12・3		1
まっかな秋	薩摩 忠 小林秀雄			◎	10・11			○ ○ ◎	9・10・11		2
くり	深尾須磨子 中田喜直							○ ○ ○	10		
赤鬼と青鬼のタンゴ	加藤 直 福田和禾子							○ ○ ○	11・2		1
クリスマスのかねが	高 すすむ 渡辺 茂		○		12			○ ○ ○	12		1
しょくぜんのおいのり	則武昭彦 則武昭彦		○ ○ ○		常時			○	常時	1	
Merry Christmas	ドイツ民謡		○ ○ ○		12			○ ○ ○	12	1	1
ちいさいおてて	深山 澄 大中寅二		◎ ◎ ◎		4・5・7			○	常時	8	
あさひがぱっと	由木 康 津川主一		◎ ◎ ◎		4・5・6・7			○ ○ ○	4・5	6	1
いのりのはなご	幼児さんびか委員会		◎ ◎ ◎		4・5・6・9 10・11			○ ○ ○	11 常時	9	1
おほしがひかる	由木 康 ドイツ民謡		◎ ◎ ○		12			○	12	5	
おいしいおいしいくだもの	金田悦子 幼児さんびか委員会		◎ ◎ ◎		4・5・7・10 11			○ ○ ○	6・10	7	2
わたしはちいさいひつじかい	葛葉国子 大中寅二		○ ○ ◎		11・12			○	12	1	

音域に関してみると、子どもの歌は5度音域から11度音域まで7種類であった。8度音域が43% (53曲) と多く、単独では、C¹-d²の9度音域25% (31曲) ・d¹-d²の8度音域21% (26曲) ・C¹-C²の8度音域17% (21曲) が多かった。

一方、遊びうたは5度音域から10度音域まで6種類であった。8度音域が57% (26曲) と多く、単独でもC¹-C²の8度音域が48% (22曲) と多かった。遊びうたはピアノなどの伴奏なしで歌うことが多く、3歳未満児にとって歌いやすいという意味において子どもの歌より狭い音域に作曲されているように思われる。

リズムパターンに関してみると、リズムパターンの種類は多い順に、子どもの歌12種類・わらべうた10種類・遊びうた6種類であった。わらべうたの小節数は他に比較すると少ないがことばに応じたリズムなので種類は多い。また、遊びうたが一番リズムパターン数が少ないのは3歳未満児に歌いやすく覚えやすくするために繰り返しの同じメロディライン・リズムパターンを用いているためではないかと思われる。

個々のリズムパターンをみると、 $\frac{2}{4}$ 拍子のリズムパターンは二位までが子どもの歌・遊びうた・わらべうたとともに同じであった。 $\frac{4}{4}$ 拍子のリズムパターンも一位は同じであった。

遊びうたやわらべうたはより楽しく遊ぶため、より歌いやすくするために地域や保育所(園)・幼稚園によって出版された本と違う歌い方をすることもあると学生の実習などを通して聞いていたので、調査に載せた遊びうた・わらべうたの楽譜(出版物や採譜によって作成した)も渡し、各保育所(園)の先生に実際の歌い方と比較していただいた。

その結果、47曲中、45% (21曲) に歌詞の違いやつけ加え、メロディ・リズムの違いがみられた。うちわけは、歌詞の相違が一番多く、メロディ・リズムの順であった。例を掲げると「み

幼児の歌う活動について (3)

表2 3歳未満児が歌ったり、歌いかけられた遊びうた・わらべうた

順位	曲名	作詞者 作曲者	園数								
1	一匹の野ねずみが	鈴木 一郎 不詳	12		糸まき	不詳 デンマーク・ フォークソング		37	おだんごふたつ	則武 昭彦 則武 昭彦	3
2	とんとんとん ひげじいさん	不詳 玉山 英光	11		お寺のおしょうさん	わらべうた			だるまさん	わらべうた	
	これくらいの べんとうばこ	わらべうた		21	トントントンなたです	不詳	7	39	5つのメロンパン	中川ひろたか イギリスの遊び歌	2
4	むすんでひらいて	文部省唱歌	10		ゴリラのうた	上坪 マヤ 峯 陽			ペロペロアイス	佐倉 智子 佐倉 智子	
	どこでしょう	不詳			いっぽんばし にほんばし	湯浅とんぼ 中川ひろたか			トントンパチパチ	阿部 直美 阿部 直美	
	たまごたまご	不詳			一本橋	わらべうた			えんやらもものき	わらべうた	
	グーチョキパー	不詳	25		奈良の大仏さん	不詳 川澄 健一	6		ここはとうちゃん	わらべうた	
	ころころ卵は	不詳			山小屋いっけん	志摩 桂 アメリカの遊び歌		44	どんなおひげ	佐倉 智子 おざわたつゆき	1
	おおきなたいこ	小林 純一 中田 喜直			頭・肩・ひざ・足 (ポン)	不詳 イギリス曲			おててを1,2の3	阿部 直美 阿部 直美	
	てをたたきましょう	小林 純一 中田 喜直			でんでんむしとこだ	不詳			元気モリモリ	佐倉 智子 おざわたつゆき	
	あがりめさがりめ	わらべうた			くいしんぼうのゴリラ	不詳			指のありがとう	阿部 直美 阿部 直美	
	げんこつやまの たぬきさん	わらべうた			ゆびでゆびで	不詳			ぞうさんのつくえ	佐倉 智子 佐倉 智子	
13	小さな庭	不詳	9	31	汽車ポッポ	不詳	5		パッパッパッ	湯浅とんぼ 中川ひろたか	
	ねこのこ	出口 力 出口 力			おとうさんが やってきた	不詳			タンタンおめめ	安田 浩 椿 二郎	
	かなづちトントン	幼児さんびか委員会 M.ミラー P.ザーセン			ちょちちょちアワワ	わらべうた			やさいのうた	二階堂邦子 二階堂邦子	
16	一本と一本	不詳	8	34	わにのうた	上坪 マヤ 峯 陽	4		おはぎ	不詳 アメリカ民謡	
	まほうのつえ	まどみちお 渡辺 茂			ずっとあいこ	阿部 直美 阿部 直美			ゆびのたいそう	安田 浩 大倉 徳則	
	指のうた	不詳 徳山 寿子			てんぐのはな	浅野ななみ 浅野ななみ			1のゆびとうさん	まどみちお 渡辺 茂	

多保田 治 江

小人のお家	則武昭彦 則武昭彦		おでんでんぐるま	わらべうた		いもむしころころ	わらべうた
あかちゃん	わらべうた		ぎっちょ	わらべうた		ずいずいずっころばし	わらべうた
おつむてんてん	わらべうた		いちばちとまった	わらべうた		うさぎ	わらべうた
いないいないばあ	わらべうた		たけんこが	わらべうた			
にぎってひらいて	わらべうた		オデコサンヲ	わらべうた			
ジージーパー	わらべうた		ガイドーガイドー	わらべうた			
せっせっせ	わらべうた		オオヤマコヤマ	わらべうた			
うまはとしとし	わらべうた		ボウズ	わらべうた			
にぎりばっちり	わらべうた		さようなら	わらべうた			
ナコウカトボウカ	わらべうた		オヤユビネムシ	わらべうた			
オサラニ	わらべうた		トウキョウトニホンバシ	わらべうた			
ゆびきり	わらべうた		こっちのたんぼ	わらべうた			
こりゃどこのじろうさん	わらべうた		おちよず	わらべうた			
ぜんぜがのんの	わらべうた		かれっこやいて	わらべうた			
さるのこしかけ	わらべうた		せんべせんべ	わらべうた			
ももや	わらべうた		ぎっこぼっこ	わらべうた			
どんぶかっか	わらべうた		大波小波	わらべうた			
うえからしたから	わらべうた		千ぞや万ぞ	わらべうた			

幼児の歌う活動について (3)

表3 子どもの歌 題材の分類

動物	34	さんびか	7
季節・行事・自然	34	食べ物	5
生活・遊び	27	乗り物	3
植物	12		

表4 よく歌われた曲上位20曲

3歳未満児

3歳児幼稚園

3歳児保育所(園)

1	チューリップ	1	うれしいひなまつり	1	おかあさん
	こいのぼり		せっけんさん		こいのぼり
	とんぼのめがね	3	チューリップ		とんぼのめがね
	うれしいひなまつり		なみとかいがら		雪のこぼうず
5	たなばたさま	5	おつかいありさん	5	雪のペンキやさん
	どんぐりころころ		卒業のうた		コンコンクシャンのうた
7	ちょうちょう		かたつむり		あわてんぼうのサンタクロース
	かたつむり		うんどうかい	8	おつかいありさん
	ぞうさん		コンコンクシャンのうた		でぶいもちゃんちびいもちゃん
	コンコンクシャンのうた		とんぼのめがね		どんぐりころころ
	お正月	11	トマト		時計のうた
12	おはなしゆびさん		どんぐりころころ		はをみがきましょう
	まつぼっくり		雪のこぼうず		うれしいひなまつり
	ゆき		おはながわらった		かたつむり
15	おつかいありさん	15	おかあさん		まつぼっくり
	小鳥のうた		つばめ		ありさんのおはなし
	はをみがきましょう		でぶいもちゃんちびいもちゃん	17	チューリップ
	おもちゃのチャチャチャ		こおろぎ		せっけんさん
	うみ		はをみがきましょう		こおろぎ
	雪のペンキやさん		おすもうくまちゃん		ぞうさん
			ペンギンちゃん		おもちゃのチャチャチャ
			かわいいかくれんぼ		水あそび
			せんせいとおともだち		せんせいとおともだち
			いぬのおまわりさん		いぬのおまわりさん
			山の音楽家		山の音楽家
			こいのぼり		

多保田 治 江

表 4

4 歳児幼稚園

1	うれしいひなまつり
2	おかあさん
	ゆきってながぐつすきだって
	バスごっこ
	山のワルツ
	雪のペンキやさん
7	コッポコッポながぐつさん
	卒業のうた
9	なみとかいがら
	でぶいもちゃんちびいもちゃん
	おおきい木
	こりすのふうせんりょうこう
	うんどうかい
	はっばのことり
15	はなのおくにのきしゃぼっぼ
	はるかぜそよそよやってきた
	すうじの歌
	こいのぼり
19	お花のオルゴール
	時計のうた
	あわてんぼうのサンタクロース
	はをみがきましよう
	おすもうくまちゃん
	あめふりくまのこ
	きのこ
	ちいさいくじらおおきいくじら
	ケンパであそぼう
	そうだったらいいのにな
	せんせいとおともだち
	いぬのおまわりさん

4 歳児保育所(園)

1	こいのぼり
2	おかあさん
	あわてんぼうのサンタクロース
	うれしいひなまつり
5	時計のうた
	雪のこぼろず
	はをみがきましよう
	とんでったバナナ
	雪のペンキやさん
	とんぼのめがね
	ありさんのおはなし
12	なみとかいがら
	でぶいもちゃんちびいもちゃん
	どんぐりころころ
	こおろぎ
	ふしぎなポケット
	おもちゃのチャチャチャ
	かたつむり
	せんせいとおともだち
	山の音楽家

5 歳児幼稚園

1	一ねんせいになったら
2	うれしいひなまつり
3	大きな古時計
	おおきい木
5	おもいでアルバム
6	なみとかいがら
	カレンダーマーチ
	あさいちばんはやいのは
	とんでったバナナ
	卒業のうた
11	お星さま
	とんとんともだち
	風も雪もともだちだ
	ママとゴーゴー
	五匹のかえる
	ちいさい秋みつけた
	まっかな秋
	空へのぼったふうせん
	うんどうかい
	はっばのことり

5 歳児保育所(園)

1	おもいでアルバム
2	一ねんせいになったら
	うれしいひなまつり
	こいのぼり
	あわてんぼうのサンタクロース
6	おかあさん
	時計のうた
	雪のペンキやさん
9	春よ来い
	でぶいもちゃんちびいもちゃん
	大きな古時計
	山の音楽家
	とんぼのめがね
14	なみとかいがら
	おつかいありさん
	たきび
	雪のこぼろず
	まっかな秋
	バスごっこ
	うみ
	うんどうかい
	ありさんのおはなし

表 5 調の分類

子どもの歌

調	曲数
F Dur	45
C Dur	24
D Dur	24
G Dur	10
Es Dur	9
B Dur	4
E Dur	2
A Dur	1
e moll	1
h moll	1
EDur-GesDur	1

遊びうた

調	曲数
F Dur	23
C Dur	13
D Dur	7
その他	3

わらべうた	
3 音旋律	16
4 音旋律	10
2 音旋律	6
5 音旋律	1
その他	14

表6 拍子の分類

子どもの歌			遊びうた		
	拍子	曲数		拍子	曲数
2拍子系	$\frac{2}{4}$ 拍子	65	2拍子系	$\frac{4}{4}$ 拍子	26
	$\frac{4}{4}$ 拍子	44		$\frac{2}{4}$ 拍子	19
	$\frac{2}{2}$ 拍子	4		$\frac{6}{8}$ 拍子	1
	$\frac{6}{8}$ 拍子	1			46
3拍子系	$\frac{3}{4}$ 拍子	8			
		122			

わらべうた		
	拍子	曲数
2拍子系	$\frac{2}{4}$ 拍子	38
	$\frac{4}{4}$ 拍子	7
	$\frac{2}{4} \cdot \frac{3}{4} \cdot \frac{2}{4}$ 拍子	1
	その他	1
		47

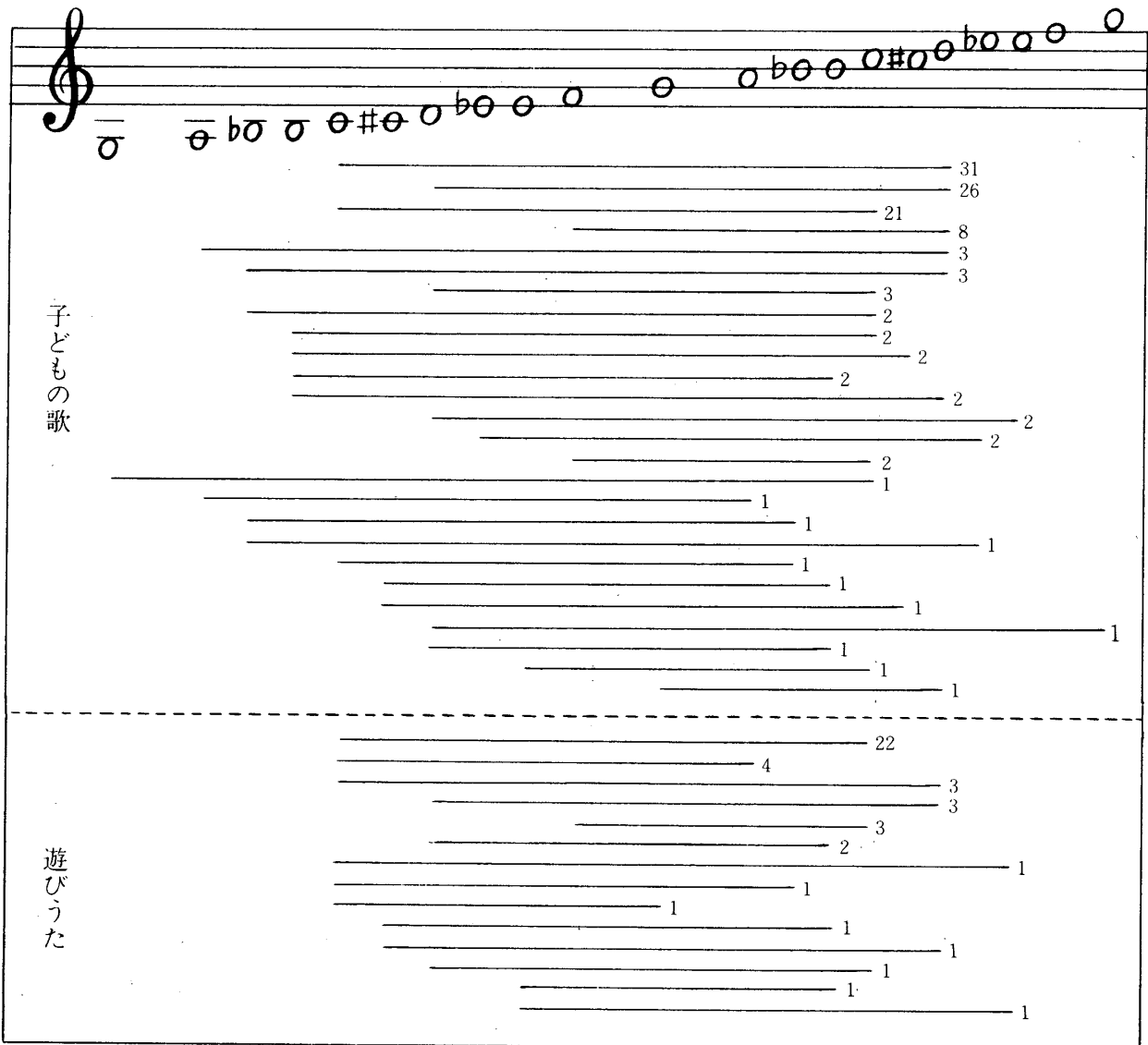
み」を「おみみ」・「べんとうばこ」を「おべんとうばこ」とていねいなことばに変えたり、「ねこのこ」では、「ウルトラねこのこ」「スーパーねこのこ」「シュワッチ」など3歳未満児の興味をそそるように歌詞をつけ加えてあるように思われる。

わらべうたは、昔から歌い遊び継がれてきたうたである。3歳未満児の発声に無理のない音域で作られていること、遊ばせうた（あがりめさがりめ、だるまさん、ちょちちょちアワワ・おつむてんてん・いないいないばあなど）は保育者が3歳未満児の顔や身体に触れながら歌う曲も含まれており、保育者と3歳未満児との信頼関係にも良い影響を及ぼすと思われること、一人で、二人で、みんなで歌いながら遊べるうたがあることなど社会性を育成し、仲間意識を育てることも通ずるので、わらべうた一辺倒では問題もあるが、歌詞内容や用い方、3歳未満児の興味の度合いを考慮して保育者が選曲するならば、わらべうたをもう少し見直し、検討する必要があるのではないかと思われる。

おわりに

近年「童謡ブーム」とも言われ、テレビで子どもの歌を扱った番組を目にするが、曲目は大人の懐古や郷愁で選ばれているように思われる。明治期より子どものために作られた歌は数多いが、

表7 音域



子ども之歌

音域	5	6	7	8	9	10	11	
種類	f ¹ -c ² g ¹ -d ²	d ¹ -h ¹ e ¹ -c ² f ¹ -d ²	c ¹ -b ¹ cis ¹ -h ¹ d ¹ -c ²	a-a ¹ b-b ¹ h-h ¹ c ¹ -c ²	cis ¹ -cis ² d ¹ -d ² es ¹ -es ²	b-c ² h-c ² h-cis ² c ¹ -d ² d ¹ -e ²	b-d ² h-d ²	g-c ² a-d ² b-es ² d ¹ -g ²
曲数	3	10	5	53	40	5	6	

遊びうた

音域	5	6	7	8	9	10	その他	
種類	c ¹ -g ¹ e ¹ -h ¹ b ¹ -c ²	c ¹ -a ¹ d ¹ -h ¹	c ¹ -b ¹ cis ¹ -h ¹ d ¹ -c ¹	c ¹ -c ² d ¹ -d ² e ¹ -e ²		c ¹ -d ² cis ¹ -d ²	c ¹ -e ²	その他 1
曲数	5	6	3	26	4	1		

幼児の歌う活動について (3)

表8 リズムパターンの種類

子どもの歌

リズムパターンの種類	3	4	5	2	6	8	7	11	9	1
曲数	10	9	9	7	4	3	2	1	1	1

遊びうた

リズムパターンの種類	5	3	4	7	6	8	2	10	9	21	18	13
曲数	24	23	17	14	13	12	7	5	4	1	1	1

わらべうた

リズムパターンの種類	4	3	5	6	2	8
曲数	15	11	8	5	5	2

表9 リズムパターン

$\frac{2}{4}$ 拍子			$\frac{4}{4}$ 拍子			$\frac{3}{4}$ 拍子	
子どもの歌	遊びうた	わらべうた	子どもの歌	遊びうた	わらべうた	子どもの歌	
1 41	12	29	16	9	2	6	
2 28	11	25	16	9	2	6	
3 19	10	21	15	6	2	4	
4 18	8	19	14	5		4	
5 18	5	17	12	5		2	
6 17	4	6	10	4		2	
7 17	4	6	9	4		2	
8 16	3	5	8	3		2	
9 16	3	4	8	3		2	
10 16	3	4	7	3		2	
		4					
		4					

$\frac{2}{2}$ 拍子

子どもの歌	3
-------	---

$\frac{6}{8}$ 拍子は複数のリズムパターンがないので省略

遊びうた・わらべうたの楽譜との比較

○歌詞の相違

ころころ卵は①

あがりめ さがりめ ①

おとうさんがやってきた②

でんでんむしどこだ①

○歌詞とリズムの相違と縮小

小さな庭②

○歌詞とメロディの相違

お寺のおしょうさん②

山小屋いっけん①

たまごたまご③

○メロディの相違

ゆびでゆびで①

げんこつやまのたぬきさん①

○リズムの相違

どこでしょう①

○歌詞の相違とつけ加え

1本と1本①

ねこのこ③

とんとんとんひげじいさん①

これくらいのべんとうばこ②

頭肩ひざ足(ポン) ②

○歌詞とリズムの相違と曲の拡大

くいしんぼうのゴリラ③

○歌詞のつけ加えとメロディの相違

トントントンどなたです②

○歌詞の相違によるリズムの分割

てんぐのはな①

奈良の大仏さん②

○歌詞の相違によるリズムの分割と縮小

むすんでひらいて①

幼児の歌う活動について (3)

○歌詞の相違

ころころ卵は
(手遊びうた)

- ① 1 ころころたまごは おりこうさん ころころしてたらひよこになった
2 ぴよぴよひよこは おりこうさん ぴよぴよないたらこけこになった
3 ころころぴよぴよ こけこっこう こけこがないたらよーがーあけたパッ
こけこけこけこは おりこうさん こけこけしてたらたまごをうんだ 1

あがりめ さがりめ
(遊ばせうた)

- ① あがりめ さがりめ
くるっとまわって ねこのめ
にゃんこのめ 1

おとうさんがやってきた
(手遊びうた)

- ② おとうさんがやってきた おとうさんがやってきた
まがりかどでぶつかった おまえがわるいんだぞ
ごっつんこ 1
おまえがわるいんだぞ そこでふたりはブンブン
まがりかどで 1

でんでんむしどこだ
(手遊びうた)

- ① 1 でん でん でんでんむしどこだ ぐるるんるん はっぱのうえに ニョキ
2 はっぱ はっぱはっぱはどこだ ぐるるん るん きーのうえに ハッ
きのきのうえに パッ 1
3 き き き はどこだ ぐるるんるん つちーのうえに ズン
ちょう ちょう ちょうちょうは どこだ ぐるるんるん おはなのうえに ヒラッ 1
4 つち つち つちー はどこだ ぐるるんるん ちきゅうのうえに ベタ
5 ちきゅうちきゅうちきゅうー は どこだ ぐるるんるん うちゅうのなかで チョビ

○歌詞の相違とつけ加え

1本と1本
(手遊びうた)

- ① いっぼんといっぼんで おやねになって にほんとにほんで カニさんになって
いっぼん いっぼん おやねになって にほん にほん カニさんになって 1
さんぼんとさんぼんでおひげになって よんほんとよんほんで くらげになって
さんぼん さんぼん おひげになって よんほん よんほん くらげになって 1
ごほんとごほんで ちょうちょうになって 〇〇にとんでった
ごほん ごほん ちょうちょうになってとんで いったよ〇〇 1

〇〇にはあたまおひげなど身体を指す

ねこのこ
(手遊びうた)

- ③ 1 わたしは ねこのこ ねこのこ おめめは クリックリッククリックリック
ふつうの ねこのこ ねこのこ 1
2 わたしは ねこのこ ねこのこ おめめは ダラリンコ ダラリンコ
びょうきの ねこのこ ねこのこ 1
3 わたしは ねこのこ ねこのこ (スーパー 1 ねこのこ ねこのこ
ウルトラ 2) 3

おひげはピン おひげはピン おひげはおひげは ピンピンピン

おひげがピン おひげがピン おひげがおひげが ピンピンピン 2

おひげはショボン おひげはショボン おひげはおひげは ショボンショボンショボン

おひげがダラン おひげがダラン おひげがおひげが ダランダランダラン 1

おひげがシュワッチ おひげがシュワッチ おひげがおひげが シュワッチシュワッチシュワッチ 1

(はをがに歌う 2)

3 題目は楽譜に書かれてない

多保田 治 江

とんとんとんひげじいさん
(手遊びうた)

① とん とん とん とん ひげじいさん とん とん とん とん こぶじいさん
 とん とん とん とん てんぐさん とん とん とん とん めがねさん
 とん とん とん とん てをうえに らん らん らん らん てはおひぎ
 とん とん とん とん やぎさんも らん らん らん らん てはおへそ
 おめめ 1
 etc.

○歌詞の相違によるリズムの分割

てんぐのはな
(指遊びうた)

① 1 てんぐの はなは ながいぞ
 おはなは 1
 2 ぞーうの みみは でっかいぞ おととととこのくらい
 おみみは 1
 3 ありの くちは ちっちゃいぞ
 おくちは 1

奈良の大仏さん
(手遊びうた)

② 1 ならの ならの だいぶつさんに すずめが 5わ とまって
 ならの ならの だいぶつさんに 5わの すずめがとまったよ 1
 とまった 2
 2 いちばんめの こすずめは あたまに とまって
 とまったよ 1
 とまった 2
 3 にばんめの こすずめは おはなに とまって
 にばんめの こすずめは おみみに とまったよ 1
 にばんめの こすずめは おかたに とまった 2
 4 さんばんめの こすずめは おゆびに とまって
 さんばんめの こすずめは こゆびに とまったよ 1
 とまった 2
 5 よんばんめの こすずめは おへそに とまって
 とまったよ 1
 とまった 2
 6 ごばんめの こすずめは おしりに とまって
 とまったよ 1
 とまった 2

なんといっ ないてます チュン チュン チュン チュン チュン ヘイ!
 たかい たかい おやまだよ チュン チュン チュン チュン チュン ヘイ!
 くらい くらい トンネルだよ チュン チュン チュン チュン チュン ヘイ!
 ながい ながい エントツだよ チュン チュン チュン チュン チュン ヘイ!
 ひろい ひろい おいけだよ チュン チュン チュン チュン チュン ヘイ!
 くさい くさい おならだよ チュン チュン チュン チュン チュン プー
 ヘイ! 1

○歌詞の相違とつけ加え

これくらいのべんとうばこ
(手遊びうた)

② これくらいの べんとうばこに おにぎり おにぎり
 おべんとうばこに 1
 2 これくらいの べんとうばこに サンドイッチ サンドイッチ
 ちよつとならべ きざみしょうがに ごまふりかけて
 つめて 1 ごましおふって 1
 ちよつといれて からしバターに こなチーズかけて 1
 になじんさん ごぼうさん あなのあいた
 ハムさん きゅうりさん まーるい まーるい
 れんこんさん すじーの とおった ふき
 さくらんぼさん すじーの とおったベーコン

多保田 治 江

○メロディの相違

ゆびで ゆびで ①

Musical score for 'ゆびで ゆびで' (①). It consists of four staves. The first two staves are grouped by a dashed box. The first staff is in 2/4 time and contains a melody of eighth notes. The second staff is a piano accompaniment. The third and fourth staves continue the melody and accompaniment respectively.

げんこつやまのたぬきさん ①

Musical score for 'げんこつやまのたぬきさん' (①). It consists of four staves. The first two staves are grouped by a dashed box. The first staff is in 2/4 time and contains a melody of eighth notes. The second staff is a piano accompaniment. The third and fourth staves continue the melody and accompaniment respectively.

○歌詞とメロディの相違

お寺のおしょうさん ②

Musical score for 'お寺のおしょうさん' (②). It consists of four staves with lyrics. The first staff is in 2/4 time. The second staff has a 3/4 time signature change. The third and fourth staves are grouped by a dashed box. The lyrics are: おてらの おしょうさんが かぼちゃの たねを まきましました めがでて ふくらんで はながさいて ジャンケン ポン. The word 'さいたら' is boxed in the third staff.

山小屋いっけん ①

やまごや いっけん ありし た まどから みる おじいさ ん
 いた

かわいいうさぎが びんびんびん こちらへ にげ てき た
 やまから おり てき

たすけて たすけて おじいさ ん りょうしの てっぽう こわいん です

さあさあ はやく おはいな さい もうだい しょうおだ よ
 もうだい しょうおで す
 いっしょ

○歌詞のつけ加えとメロディの相違

トントントンなたです ②

トントントン なたです わたしは○○です よろしくね
 こんにちは
 わたしはイヌです ワンワンワン
 わたしはネコです ニャンニャンニャン

多保田 治 江

○ 歌詞・リズムの相違と曲の拡大
くいしんぼうのゴリラ (3)

くいしんぼうのゴリラが バナーナを みつけて
みつけた 1
たべた 1

くいしんぼうのゴリラが バナーナを たべた

かわをむいて かわむいて パクと たべた トントコトコ オーまい

かわをむいて パクと たべた あおいし ほんぼん

○ 歌詞とメロディの相違
たまごたまご (3)

1 たまごたまごが パチンと われて なか から ひよ こが
まあるい 1

2 かあさん どの はねのしたから くび だけ だし てー
おはねのしたで かわいい ひよ こが 1

3 おそら おそらが まぶしくて まー るい おめ めが

2 はねのしたーで

ピョ ピョ ピョ } まー あ か わ い い { ピョ ピョ ピョ
ピョ ピョ ピョ } クリッ クリッ クリッ { ピョ ピョ ピョ
クリッ クリッ クリッ }

幼児の歌う活動について（3）

生活様式も変わり歌詞の面でも現在では歌われないものもある。保育者は乳幼児の心身の発達、生活経験や家庭環境などの実態を把握して「乳幼児とともに歌う曲、乳幼児に歌いかける曲」についての内容検討が必要であると思われる。また、保育者は小学校からの楽譜を媒体とした歌う活動ではなく、聴唱法で歌う活動を行なっている。そこで保育者養成校ではピアノに頼らず歌えるようになるためのソルフェージュ教育が重要であると思う。

今回、乳幼児の実態把握のために、金沢市内とその近郊にある13の保育所(園)と13の幼稚園の先生方にお世話になり感謝している。また、今後もこのようなコミュニケーションを持ちたいと願っている。

註

- 1 多保田治江 北陸学院短期大学紀要15号16号 1983年, 1984年
- 2 J.L. マーセル 「音楽的成長のための教育」
美田節子訳 P.13 音楽之友社1
- 3 永田栄一 「0歳児の音楽的発達と保育者の役割」 P.P.15～17 幼児と音楽
音楽之友社1985年4月
- 4 園部三郎 「子どもの音楽表現の形成と学習」季刊 音楽教育研究1981年26-29
「下手でもいい音楽の好きな子どもを」 P.154 音楽之友社 1975年
- 5 R. シューター 「音楽才能の心理学」
貫行子訳 P.P.64～65 音楽之友社 1979年
- 6 厚生省児童家庭局「保育所保育指針」

参 考 文 献

- 井上武士編 「日本唱歌全集」音楽之友社 1975年
尾原昭夫編著「日本のわらべうた」社会思想社 戸外) 遊戯歌編 1975年
戸内)
永田栄一 「遊びとわらべうた」青木書店 1982年
月間誌「音楽広場」 1987年8月号 9月号
小林 登「赤ちゃん誕生」 岩波書店 1984年
時実利彦「脳と保育」 雷鳥社 1974年
北陸学院幼稚園
創立100周年記念 「北陸学院幼稚園100年の歩み」 北陸学院 1986年
写真集編集委員会 「日本伝統音楽の研究1」音楽之友社 1958年
小泉文夫
小泉文夫 「子どもの遊びとうた」 草思社 1986年